

ニコニコ25周年

れいわ ねん がつ にち かまくらかつひと
令和2年5月7日 鎌倉克仁

「ニコニコ」について

きょう みな えがお あ おも きゅうこう えんちよう
今日こそ皆さんの笑顔に会えると思っていたのに、休校がまた延長になってしまいました。自分の命を守るため、今は我慢の時ですね。

さて、今回は「ニコニコ」の意味について考えてみましょう。

みな
皆さんは、「ニコニコ」と言えば、どんなことを連想しますか。「笑顔」「笑い」などでしょうか。多分、よいイメージの言葉が浮かんでくるのではないのでしょうか。初めて会った人の印象は、その人の見た目によるところが多いという研究もあります。ニコニコしている人と、恐そうな顔をしている人とでは、受ける印象もだいぶ違いますね。

「ニコニコ」は、相手とのよい関係を作るためにも、とても大切なようです。

また、最近では、「笑い」の医学的効果についても多くの研究がされています。よく笑う人は、病気に負けない力（免疫力）が高くなるそうです。研究によると、楽しいことがあって自然に笑った時は勿論ですが、作り笑いをしても同様な効果が見られたそうです。笑いの力はすごいですね。

「笑い」と言えば、忘れられないことがあります。校門に立って挨拶していた私のところに、A君が近づいて来て、不思議そうに私の顔を見えています。そして一言「校長先生、すごいしわだね」返す言葉もなく、私がただ笑っていると、「そうか、笑うからしわができるんだ」と、一人納得して遠ざかって行ったA君。確かに、私の顔には深いしわができます。でも、それは、長年ニコニコすることを心掛けてきた証でもあるのです。「笑いじわは、私の勲章だ！」一人、おかしさをかみしめた瞬間でした。

辛い時こそ笑ってみよう。思わぬ力が湧いてくるかもしれません。